

授業概要

旅行会社での実務経験を活かし、この授業では実際の旅行会社が国内・海外・訪日旅行のマーケットを対象にどのようなビジネスを行っているのか、具体的な仕事内容を楽しく、面白く学びます。皆さんも旅行会社の社員になったつもりで受講してください。どのように旅行企画商品が作られるのか講義し、あわせて実務を指導します。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション（授業の進め方と学び方）
第 2 回	旅行会社の仕事の内容を知る
第 3 回	旅行会社社員に求められる想像力と企画力・人物像と業務知識（旅行会社社員による講義も予定）
第 4 回	業務知識 ①観光地理（国内編）クイズ問題形式で実施（観光地・物産・温泉・食事）
第 5 回	業務知識 ②観光地理（海外編）クイズ問題形式で実施（観光地・物産・食事）
第 6 回	業務知識 ③観光地理・歴史（総合編）クイズ形式で実施（観光地・土産物・食事）
第 7 回	企画のつくりかた（5W1Hをもとに日程・季節・旅行の売り・参加対象者、サプライズ、所用時間、安全性、など考える）
第 8 回	コース案（埼玉に関係する秩父多摩甲斐国立公園を始め、小笠原、富士山などの世界遺産や日光、尾瀬の自然を対象とした近場の関東圏のモデルコースも検討）
第 9 回	グループ・ワークによる実践旅行企画作成（ブレインストーミングとチームワーク）
第 10 回	旅行企画作成（資料集め、ストーリーづくり、外せないポイントなど考える）
第 11 回	旅行企画作成（企画をパワーポイントに）
第 12 回	発表 各チーム旅行企画プレゼンテーション①
第 13 回	発表 各チーム旅行企画プレゼンテーション②
第 14 回	旅行会社・関係諸機関（宿泊業・運輸業等）で使用する業界専門用語、3レターコード、2レターコードや電話による Phonetic spelling（電話表記）など学ぶ
第 15 回	ツアーコンダクターの仕事（旅行企画が商品となる）
第 16 回	定期試験または制作物提出

到達目標

旅行実務がどのようなものか理解し、旅行会社の仕事に興味を持ち、就職先の候補の一つになればいいと思います。企画制作作業を通じて企画力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力をつけることが目標です。

履修上の注意

旅行に関するテレビの旅番組や、ニュース、国内外の地理、文化、歴史、食などに興味を持って下さい。また他の観光関連科目の受講を勧めます。授業の順番は変わることがあります。

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験（50%）、旅行企画プレゼンテーション（40%）、授業態度（10%）を総合的に判断し評価します。

テキスト

使用しません。毎回授業資料を配布します。